

Ryoyu PRESS

みんなで支える僚友同窓会

僚友同窓会報誌

令和7年8月1日発行 (Vol.9)

Syoji 69
回卒

「はまなす」山形の料亭文化継承
庄司 諒 氏



CONTENTS

- ・シリーズ 巻頭企画「あの人に聞きたい！」
山川 徹氏 安西光子氏 庄司 諒氏
- ・令和6年度総会報告
- ・創立80周年記念事業のご案内



Yamakawa

ノンフィクション・ライター
山川 徹 氏

48
回卒

Anzai 32
回卒

東京同総会 スウェーデンハンドセラピー
安西 光子 氏



発行 山形中央高等学校僚友同窓会

〒990-2492 山形市鉄砲町2丁目10-73

山形県立山形中央高等学校内

TEL (023) 641-7311 FAX641-7313



山形中央高校『躍動の共有』

校長 細谷 尚 寿

僚友同窓会の皆様には、日頃より物心両面での御支援と御協力をいただいておりますことに對し、心より感謝と御礼を申し上げます。

生徒と教職員の活躍の賜物である校長室前に並ぶ数々の優勝旗は、山形中央高校が躍動している証であり、県下で一番活気溢れる学校として堂々たる存在感を示すものであります。

さて、昨年度も学習・探究活動・部活動・学校行事・学校祭等全てにおいて、生徒・職員が「チーム山形中央」で取り組み、大きな成果を収めた一年となりました。

部活動では、運動部でインターハイに女子バスケットボール・男子ハンドボール・女子柔道・男子弓道・陸上競技・水泳が出場しました。陸上女子走高跳で八位入賞し、国スポでも三位に入賞しました。更にラグビー部も全国選抜花園大会に出場し、女子バスケットボール部が日韓中ジュニア交流競技会大会に日本代表として出場しております。冬季ではスケート部が、全国インターハイにおいて男子チームパシュートで準優勝、スキー部は全国選抜大会で大回転八位入賞をはじめ、素晴らしい成績を収めました。

文化部では、全国総合文化祭に美術部・文理科学部が出演し、演劇部（ダンス班）は、全国高等学校ダンスドリル選手権大会東北大会ヒップホップ男女混成スモール部門で優勝し、全国の舞台に出場しました。伝統を誇る吹奏楽部は今回も東北吹奏楽コンクールで金賞を受賞し、全国高校選抜大会でもゴールドデン賞を受賞、美術部においては、県総合美術展洋画部門で最高賞となる県展賞を受賞し

たところ。県総合文化祭では、演劇部が最優秀賞を獲得しました。また、文理科学部の山寺探究チームは全国高校デザイン選手権で第三位に入賞するなど、スポーツ・文化両面において全国の舞台、そして世界レベルで活躍しております。

一方学習や進路面では、第三学年のスローガンである「一体感」が功を奏し、四年制大学に181名（国公立46名・私立135名）、短期大学に4名、看護・医療系を含む専門学校等に30名が進学し、県警、山形県警等の公務員や民間企業に14名が就職しました。特筆すべきは国立の難関東北大に三年ぶりに合格者を輩出したことです。さらに本校の教育実践が全国学校体育研究優良校を受賞し、また「子供の読書活動優秀実践校」として文部科学大臣表彰を受賞するなど高い評価をいただいております。今年度から本県入試制度改革において、特色入試選抜が実施されることとなります。本校がこれまで以上に山形中央らしく男女共学の理念を大切にし、校訓「友愛・自由・平等・団結」を心の支えとしながら、「地域と、世界に挑戦できる学校」として文武両道に邁進して参りますので、今後とも僚友同窓会の皆様からの御支援をよろしくお願い申し上げます。



（2025年6月16日現在）



母校の創立80周年を前に ご協力を

会長 長 田 栄 一

僚友同窓生の皆さまには、平素より母校の発展にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。母校は歴史と伝統を重ね、来年の春に創立80周年、スポーツ科は40周年を迎えます。

本校の創立は、終戦後の混乱期の1946年（昭和21年）に国策「青年学校令」の基、「山形県山形公民中学校」として創立されました。翌年「市立山形産業高等学校」に。1948年に「県立第六高等学校」になりました。1950年に「山形県立山形中央高等学校」に変更。8年後の1958年（昭和33年）に松山の新校舎ができました。現在の山形警察署の場所です。私の在校当時は千歳山がすぐ目の前に感じました。グラウンドは、現在もラグビー場・弓道場として使っています。そして27年後の1985年（昭和60年）に現在の鉄砲町に新築移転、翌年「体育科（現スポーツ科）」が新設されました。このような変遷の下、母校は着実な発展を遂げて現在に至っています。

特にこの10年間は、全国大会優勝の弓道部や、多数のオリンピック選手を輩出するなどのスポーツ分野のみならず、文科系にも全国大会に出場する部が続出、文武両道の高い成果を出しています。

今年も生徒諸君の活躍が期待されるところです。

来春の創立80周年に向けて実行委員会では様々な記念事業を行います。式典は令和8年5月18日（月）山形駅西「やまぎん県民ホール（山形県総合文化芸術館）」にて挙行。イベントとして「青山学院大学陸上競技部駅伝監督の原晋氏の記念講演会」と、全国で高い実績を持つ「本校吹奏楽部コンサート」を行います。在校生、関係者のほか僚友同窓会会員も聴講できます。ご期待ください。

記念事業は、同窓会が主体になり40年前に建てられた「僚友会館内の合宿室」の改修を行います。特に暁は長い年月を経て痛みが激しく、近年は合宿や練習室としての使用ができていません。本来、県公費が妥当ですが、県の財政状況は厳しく、優先度見込みが低いの現状です。多額の経費が掛かりますが、これからの生徒たちの活躍を期待して80周年記念事業としました。母校の後輩のために、皆さまのご協賛を募ります。

創立80周年記念事業を達成し、僚友同窓会の歴史が永く繋げていけるよう、母校へのご支援・ご協力を賜りますよう重ねてお願いいたします。

チーム僚友！一丸となって山形中央高校を支えましょう！僚友同窓生のご健勝・ご多幸・ご発展をお祈り申し上げ、あいさついたします。

令和6年度総会報告

令和6年度総会は、9月21日土曜日、午後6時15分より山形国際ホテルで開催されました。入場者数は約90名と盛大に開かれました。総会では、物故会委員に黙祷を捧げました。続いて、長田栄一同窓会長より挨拶をいただき引き続き議事に入りました。第一号議案「令和5年度事業報告」は拍手で承認されました。第二号議案「令和5年度 一般会計及び特別会計決算報告と監査報告」は伊藤豊務局長より上程され、鈴木弥夫幹事より監査報告がなされ、承認されました。第三号議案「山形中央高校僚友同窓会役員（案）」、第四号議案「令和6年度事業計画」、第五号議案「令和6年度 一般会計予算について」も事務局の提案の通り、承認されました。

総会後は、懇親会の乾杯に合わせ卒業生ビッグバンドによる演奏があり、会場は一気に賑やかな様相となりました。また、会の中盤では、「秀鳳」「金溪ワイン」が当たるプレゼント抽選会が行われる他、荒井幸博氏（28回卒）によるミニトークショーもあり懇親会は一気に祝宴となりました。

中心となって運営に当たった60回卒業、47回卒業、36回卒業の当番学年の皆さんに御礼申し上げます。

令和7年度総会は、9月6日土曜日、午後6時から「パレスグランデール」で開催となります。チケット制となっており、詳細は会報誌裏面のポスターをご覧ください。

来年には、創立80周年を迎える僚友のつながりを大事に会員多数の参加、お待ちしております。



故郷のまた全国の僚友同窓会の皆さまこんにちは。第10代東京同窓会会長の伊藤由則と申します。私は昭和44年3月卒業の21期生の74歳の前期高齢者です。

9代会長の澁谷健治様は同期生ですが、2月にお亡くなりになりました。また3代会長の寒河江直様は3月にお亡くなりになりました。お2人に心より哀悼の意を表します。またこれまで東京同窓会へのご尽力に感謝申し上げます。

私たち東京同窓会の活動は、年に1回開催の同窓会総会を中心に、その開催に向けて会報の作成と発送作業です。在京メンバーの活躍するお姿の紹介や、故郷で活躍されている方々そして母校の活動・活躍の記事を掲載しております。

総会には、例年、僚友会の長田会長と伊藤事務局長、そしてその年度の校長先生に参加していただいております。昨年の総会では驚きました。我々21期生が在校中お世話になりました先生のご子息やお孫様が参加してくださいました。

ご子息というのは細谷尚寿校長先生です。お父様の細谷先生には体育を指導していただきました。お孫様は多田貞春先生です。お祖父さまの多田先生には学年主任で現代国語や古典を教わりました。また、バス通りの十字路で、毎日交通整理をされておりました。懐かしく思い出されます。

さて、今年度も始まりました。総会に向けて在京メンバーがんばってまいります。

また、年末のバスケットのウインターカップ、年始の春高バレー、そして夏の甲子園応援を楽しみにしております。

山形中央高等学校東京同窓会とは……



2025年 今年もやります！ 東京同窓会懇親会のご案内

日時：令和7年11月15日（土）14：00～17：00
（受付13：30～）

会場：アルカディア市ヶ谷私学会館
（J R市ヶ谷駅から徒歩2分）

有楽町線・南北線市ヶ谷駅（A1-1）出口から徒歩2分
新宿線市ヶ谷駅（A1-1・A4）出口から徒歩2分

会費：10,000円

全員集合！お申し込みはこちらからどうぞ！➡
（HP内、メールでお願いします）

または、yamagataCHTD@gmail.com まで



【巻頭企画】

あの人に聞きたい！
高校時代から今日まで、今も忘れないあの瞬間！



山川 徹 第48回卒業

高校時代が結実した

ラグビーノンフィクション

「国境を越えたスクラム」

本にかかわる仕事があった。思えば、そんな将来を描いたのは、高校時代だった。

読書以上に、ハマったのが、ラグビーだ。毎日泥だらけ、傷だらけになって練習した。大学へはスポーツ推薦以外に考えていなかった。

東北学院大学に入学したが、挫折し、大好きだったラグビーを嫌いになりかけた。スポーツも勉強も中途半端な学生が、出版社に就職できるわけがない。1年間の海外放浪を経て、上京し、國學院大學の夜間部に入り直した。

フリーライターとして歩みはじめた頃は、高校時代に打ち込んだラグビーともう一度、向き合いたかった。高校時代の恩師、ライバル校の指導者や外国人選手、大学時代のチームメイト、憧れだった日本代表選手を訪ね歩いた。

2019年W杯日本大会。もっともラグビー熱が高まった年に上梓し



2011年3月 宮城県気仙沼市 東日本大震災の被災地を取材中

た『国境を越えたスクラム ラグビー日本代表になった外国人選手たち』は、たくさんの読者をえて、第30回ミズノスポーツライター賞最優秀賞を受賞した。

本とラグビー。

高校時代が報われた気がした。

高校を卒業して、もうすぐ30年が経つ。あの頃に読んだ本を、松波グラウンドで楯円を追った日々を、いまも、ありありと思い出せる。30年前の日常が、いまの自分を形作っている、と感じている。

Profile

1977年上山市生まれ。ノンフィクションライター。山形中央高校、東北学院大学、國學院大學卒。
主な著書に『鯨鯢の鰓にかく 商業捕鯨再起への航跡』『最新の声 ドキュメント 災害関連死』『カルピスをつくった男 三島海雲』など。
プレジデント・オンラインで「令和の上京」をテーマにしたインタビューを連載中。「令和の上京」を経験した方はぜひご連絡ください！
reiwa-jokyo@president.co.jp



2022年10月 約2カ月にわたって取材した捕鯨船にて



認知症ケア最後の切り札との出会い

安西 光子 第32回卒業



シルヴィアホーム

大好きな母校を卒業して早四十年以上が経過してしまいました。卒業後は看護師になり大学病院に勤務し病棟で学ばせて頂きました。(白い巨塔の世界まで見せて頂きました。)ある日、看護雑誌を読んでいた時の事でした。スウェーデン特集「認知症ケア最後の切り札」と言うタイトルを目にしたのです。認知症がまだ痴呆症と言われていた時代でしたしとても興味深く、スウェーデンに憧れを抱くようになりました。長男が小さかったので周りの方からの協力



スウェーデンにて

を頂き、ついにスウェーデンで学ぶ事ができたのです。特に「シルヴィアホーム」での研修に感銘を受けました。スウェーデン・ストックホルム郊外にある広い芝生と美しい花壇に囲まれている白い家、大きな窓から光が降り注ぐ中スタッフと利用者が生活していました。「認知症であってもその方にこれまで通りの質の高い尊厳の守られた生活を提供しなければならぬ」と言うコンセプトで、認知症緩和ケアについて学びました。中でもスウェーデン式タッチングケアに興味を覚えました。それは「相手を包み込むようにやさしく触れる事」を特徴としています。その後日本で資格を取り、セラピストとして現在も活動しています。効



タッチケアの様子

果としては癌の終末期の痛みの緩和、認知症の方の周辺症状の緩和などで、そんな場面に会った時に感動を頂いています。

現在は横浜市中区で訪問看護ステーションを経営しながら、看護師として在宅医療の支援も行っています。外国人の方も多く、日々変化のある毎日を楽しんでいます。在宅でもスウェーデン式タッチングケアに高い評価を頂いています。会社として地域の華プロジェクト参画やグループホームとの医療連携、また、誰も取り残さないと言う方針でケアチームとの連携を取り入れています。今後、私たちがもし認知症になっても尊厳ある人間らしい生活を送る事ができる日本であり、山形である

Profile

昭和36年山形市生まれ
山形市立鈴川小学校卒
山形市立第四中学校卒



スウェーデンで留学生仲間と

事を心から願って活動しています。私の豊かな人生の根底には母校へ入学し、多くの先生、仲間に出会い学び、数えきれない程の教えを頂けたからと感謝しております。末筆ではございますが、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。



人と人をつなぐ仕事

庄司

諒 第69回卒業

『人は宝や』

この言葉は京都での修行時代大將がよく言っていたことで今、自分が何をするうえでも心にとめていることです。人は一人では生きられませんが、例えば、自分自身いろんな人に助けられて今があります。

経緯

実家が料理屋で幼い頃からいろんな人に囲まれて生活しているのが普通でした。祖母

や、店の従業員さん、近所の方々、時にはお客さんにも。そのおかげなのか、自然と社交的になり人と一緒にいたり話したりするのが好きになりました。中学校一年の時二つ



上の兄が工業系の高校に進学したのをきっかけに自らの進路も考えはじめ生まれ育だった店を残していきたいと思い料理人になることを決めました。高校時代はハンドボール部のみならず、過ごした日々が印象に残っています。毎日厳しい練習、毎週末県外へ遠征と過酷な日々でしたがその中で共に過ごした仲間たちは一生の宝物です。

卒業後は大阪の専門学校に進学し、

京都の料理屋さんで3年ほどお世話になりました。和食の道よく厳しいと言われますが、朝早くから深夜まで働き、週一の定休日も店で仕込みをしていました。それだけでなく2年目には仕事に行く前四時半頃に起きて市場の魚屋さんに行き毎日怒られながら魚のおろし方を勉強しに行っ



てました。体はボロボロでしたが、ただただ一生懸命でした。関西の人は思っていることは大体、ストレートに言います。それが自分にとって新鮮で、つらいときの心の支えになったことも何度もありました。そんな人たちのお蔭で今の自分があります。本当にいい人に恵まれたと思います。今でも京都から食材を送ってもらったり、わからないことは教えてもらったりとそういう存在がいることは心強いです。

現在

山形に戻って5年目になりましたこの寄稿の話をいただいた時に（料理人という仕事ってなんだろう）とふと思いついてみると、この仕事の本質は『人と人をつなげる』であり料理屋はそのつながりを新たに発見したり深めたりする場として存在意義があるのだと思います（山形という土地では特にそう思います）もともと使命感で選んだ道でしたが子供の頃から人づきあいが好きな自分にとっては良い選択だったと思います。『立場が変われば見え方が変わる』高校時代先生に言われたことで。その通りだと思えます。明治維新の時日本が近代化できたのは、外国を観察し、現状認識がきちんとなされ危機感を持った者が命を懸けて立ち上がったからです。大阪で新たな仲間人や文化に触れ、京都では尊敬する師匠の元、近代的な厨房でレベルの高い料理を肌で感じた経験

をできました。この経験は言わずもがな実家に帰った時、危機感を感じさせました。もともと予定していた改築計画と偶然重なり厨房の改築の際、新たな機械の導入を行い近代化への布石を打ちました。

勝負はこれからやるべきことは山積みです。

展望

現在過渡期にあり多様化が進む現代において外部リソース（もの、こと、人材）をどれだけ活用できるかが要になってくると思います。外部に目を向け常に現在認識をしながら仕事の本質を忘れずに過ごしていきたいと思えます。また昨午商工会議所の青年部に参加させていただきました。先輩方の熱い思いに触れ、自分も微力ではありますが地域社会に貢献できればと思っています。

後進へのメッセージ

若さは最強の武器です。中央高校の賢い皆さんはやるべきことは分かっているはずです。一歩踏み出し、共に明るいついでを作っていくきましょう。応援しています。

Profile

勤務先・はまなす（花小路）
山形市立第四小学校
山形市立第五中学校
山形県立山形中央高校
辻調理師専門学校
山形商工会議所青年部
茶道裏千家

山形県立山形中央高校 創立80周年記念事業のご案内

記念式典

日時：令和8年5月18日(月) 13時

会場：山形県総合文化芸術館
〈やまぎん県民ホール〉

記念イベント 第1部・令和6年度東北大会金賞受賞
《吹奏楽部コンサート》
第2部・青山学院大学駅伝競走部監督
《原晋氏による記念講演》



原晋氏の経歴

青山学院大学駅伝競走部監督の原晋（はらすすむ）氏は、1967年3月8日生まれの広島県出身の人物です。中京大学を経て、中国電力で競技生活を送った後、2004年に青山学院大学陸上競技部監督に就任しました。就任後、チームを箱根駅伝で総合優勝に導き、2015年、2016年には2年連続総合優勝、2018年には史上6校目となる箱根駅伝4連覇を達成しました。現在は、青山学院大学地球社会共生学部の教授も兼任しています。



記念事業

僚友会館内の合宿所の改修 《4大部屋置の交換他》

41年前に建てられた僚友会館内の合宿室は、痛みが激しく、近年、合宿や練習室としては使用できない状態にあります。

本来、公費負担と思われますが、本事業の公費優先度から叶う見込みは著しく低く、生徒たちのさらなる活躍を期待して80周年事業として改修を行うことにしました。

同窓生みな様のご協賛をお願いいたします。



歴史を重ねて
80周年！
僚友同窓会がバック
アップ！



母校の後輩のためにご協賛金を募ります

★同封の同窓会維持会費〒振込用紙からお願いします。(5,000円)

★大口金額ご協賛の場合は、下記の口座にお願いします。

【維持会費納入の方は、記念イベントを聴講できます】

*後に入場券を送付します

口座名：山形県立山形中央高校僚友同窓会
山形銀行 寿町支店 46582
郵便振替口座 02220-8-80924

*協賛金は、学校事務室でも直接承ります



銀行振り込みの方は、お手数でも後に
連絡先又は卒業年をお知らせください。
本校事務室：Tel023-641-7311
fax023-641-7313

1. 令和6年度（令和7年3月）卒業生進路状況

		大 学			短 期 大 学			専 門 学 校 等				就 職			他		合計 (卒業生数)
		国公立	私立	計	国公立	私立	計	看護医療系	その他専門	大学校等	計	民間	公務員	計	予備校	その他	
普通科	男子	30	55	85	0	0	0	1	4	4	9	0	1	1	2	1	98
	女子	14	30	44	2	1	3	4	8	1	13	2	0	2	0	0	62
	計	44	85	129	2	1	3	5	12	5	22	2	1	3	2	1	160
体育科	男子	0	40	40	0	1	1	1	4	1	6	4	0	4	0	0	51
	女子	2	10	12	0	0	0	1	1	0	2	4	3	7	0	1	22
	計	2	50	52	0	1	1	2	5	1	8	8	3	11	0	1	73
学 年	男子	30	95	125	0	1	1	2	8	5	15	4	1	5	2	1	149
	女子	16	40	56	2	1	3	5	9	1	15	6	3	9	0	1	84
	計	46	135	181	2	2	4	7	17	6	30	10	4	14	2	2	233
	%	19.7	57.9	77.7	0.9	0.9	1.7	3.0	7.3	2.6	12.9	4.3	1.7	6.0	0.9	0.9	100

■参 考

*平成29年度までは普通科5クラス、平成30年から普通科4クラス

令和5年度	44	129	173	3	3	6	14	21	1	36	8	6	14	3	2	234
令和4年度	44	126	170	5	6	11	17	15	3	35	7	7	14	1	1	232
令和3年度	38	116	154	7	8	15	15	24	4	43	5	8	13	6	0	231
令和2年度	43	111	154	9	10	19	21	19	3	43	8	8	16	8	2	242

2. 過年度との比較

○大学合格者数推移

*平成29年度までは普通科5クラス、平成30年から普通科4クラス

卒業年度	H24	25	26	27	28	29	30	R 1	2	3	4	5	6
国 公 立 大 学	43	73	57	24	54	66	48	54	45	41	47	46	47
私 立 大 学	254	260	263	232	200	253	209	192	209	251	273	240	270

○県内大学の合格者数推移

卒業年度	H24	25	26	27	28	29	30	R 1	2	3	4	5	6
山 形 大 学	16	34	26	8	30	22	15	21	21	14	20	18	21
県立保健医療大学	5	3	4	3	2	6	4	1	2	2	1	2	0
県立米沢栄養大学		0	0	0	1	1	2	1	2	3	2	3	1
東北芸術工科大学	12	17	5	17	7	2	7	2	1	6	9	7	2
東北公益文科大学	5	6	8	8	5	5	9	13	9	2	16	6	15
東 北 文 教 大 学	9	12	9	6	7	10	8	15	3	3	5	9	4

3. 国公立大学等合格者・進学者数

国立大学

大 学	学 部	学 科	合格
北 見 工 大	工	地域未来デザ	2
	理 工	理工／社会基	1
東 北 大	経 済	経 済	1
山 形 大	人 文 社 会	人文／人間文	1
		人文／法政経	2
	地 域 教 育	地域／児童教	2
		地域／文化創	3
	理	理	4
	工	機 械 シ ス 工	2
		高 分 子 ・ 有 機	1
		化 学 ／ バ イ オ	1
		情 報 ／ 情 報 知	1
		情 報 ／ 電 気 電	1
	農	食料生命環境	2
	社 会 共 創		1
福 島 大	人 文 社 会	行政政策学類	5
		経済経営学類	1

大 学	学 部	学 科	合格
茨 城 大	人 文 社 会	現 代 社 会	1
筑 波 大	体 育		1
宇 都 宮 大	地 域 デ ザ	社会基盤デザ	1
群 馬 大	デ ー タ サ イ	データサイエ	2
		情 報 情 報	1
新 潟 大	経 済 科 学	総 合 経 済	1
	工	工	1

公立大学

大 学	学 部	学 科	合格
青 森 公 立 大	経 営 経 済	経 済	1
		地 域 み ら い	1
宮 城 大	看 護		1
山形県米沢栄大	健 康 栄 養	健 康 栄 養	1
前 橋 工 科 大	工	建 築 都 市 環 境	1
横 浜 市 立 大	国 際 教 養		1
	文	国 文	1
都 留 文 科 大	教 養	比 較 文 化	1

【会計報告】

山形県立山形中央高等学校後援会同窓会				
令和5年度収支決算書(案)				
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)				
収入の部				
項目	5年度予算額	5年度決算額	増減	備考
1 繰越金	2,286,911	2,391,559	0	
2 入会金	3,525,000	3,480,000	△ 45,000	15,000円×232名
3 維持会費	900,000	1,008,334	108,334	振替手数料引き後の金額
4 総会費	900,000	883,000	△ 17,000	総会チケット代金、広告収入
5 繰入金			0	
6 雑収入	70,000	50,016	△ 19,984	預金利子・会報誌広告
計	7,681,911	7,812,909	26,350	
支出の部				
項目	5年度予算額	5年度決算額	増減	備考
1 事業費	800,000	469,814	△ 330,186	各種事業費
2 運営費	2,200,000	2,143,163	△ 56,837	『後友』印刷・送付料 R5 8月発行
3 振興費	850,000	850,000	0	体育文化振興会費(学校へ)
4 部活動激励金	500,000	500,000	0	部活動激励金(学校へ)
5 総会費	1,000,000	815,300	△ 184,700	
6 広告費	60,000	60,500	500	事業広告(各種大会 新聞広告)
7 事務局費	200,000	13,200	△ 186,800	
8 通信費	100,000	61,785	△ 38,215	光通信料、郵送料
9 会議費	-	-	0	
10 負担金	-	-	0	
11 慶弔費	50,000	39,000	△ 11,000	競別13名
12 事務補助員費	329,200	334,000	4,800	事務補助員給与一部負担
13 委員会運営費	60,000	-	△ 60,000	
14 繰出金	-	-		
15 予備費	40,000	40,000	0	
小計	6,189,200	5,326,762	△ 862,438	
次期繰越金	1,492,711			山形県市町村支店普通預金、ゆうちょ銀行558店普通
合計	7,681,911	5,326,762	△ 2,355,149	
山形銀行青町支店普通預金46582				
ゆうちょ銀行558店一普通0896181				
総収入額		総支出額		繰越額
7,812,909	-	5,326,762	=	2,486,147

山形県立山形中央高等学校後援会同窓会				
令和6年度収支予算書(案)				
(令和6年4月1日～令和7年3月31日)				
収入の部				
項目	5年度決算額	6年度予算額	増減	備考
1 繰越金	2,391,559	2,486,147	94,588	
2 入会金	3,480,000	3,510,000	30,000	15,000円×234名
3 維持会費	1,008,334	900,000	△ 108,334	会員振込
4 総会費	883,000	1,000,000	117,000	総会チケット、広告料
5 繰入金			0	
6 雑収入	50,016	50,000	△ 16	預金利子、CD売上、会報誌広告
計	7,812,909	7,946,147	133,238	
支出の部				
項目	5年度決算額	6年度予算額	増減	備考
1 事業費	469,814	800,000	330,186	各種事業費
2 運営費	2,143,163	2,200,000		『後友』印刷・送付料
3 振興費	850,000	850,000	0	体育文化振興会費(学校へ)
4 部活動激励金	500,000	500,000	0	部活動激励金(学校へ)
5 総会費	815,300	1,000,000	184,700	
6 広告費	60,500	60,000	△ 500	事業広告
7 事務局費	13,200	200,000	186,800	
8 通信費	61,785	100,000	38,215	光通信料、郵送料
9 会議費	-	-	0	
10 負担金	-	-	0	
11 慶弔費	39,000	50,000	11,000	お競別等
12 事務補助員費	334,000	329,200	△ 4,800	事務補助員給与一部負担
13 委員会運営費	-	60,000	60,000	
14 繰出金	-	-		
15 予備費	40,000	40,000	0	
小計	5,286,762	6,189,200	902,438	
次期繰越金		1,756,947	1,756,947	
合計	5,286,762	7,946,147	2,659,385	

女子バスケットボール部

第77回全国高校選手権(ソフトバンク ウインターカップ2024、朝日新聞社など特別協力)山形中央は1回戦、明豊(大分)に85-50で勝利して2回戦進出を決めた。宮林美優選手(3年)が両チーム最多の20得点の活躍。山口歩奈美選手(3年)が攻守で12リバウンドなど安定した戦いを見せた。翌日の2回戦が24日、東京都渋谷区の東京体育館であり、女子の県代表の山形中央は京都精華学園(京都)に59-101で敗れた。米村藍(3年)がチーム最多の20得点を挙げるなどチームを牽引したが、優勝した京都精華学園相手に攻め続けたが、及ばなかった。



令和6年度
部活動の
活躍

ラグビー部

第104回全国高校ラグビー大会は日、東大阪市花園ラグビー場で1回戦があった。山形中央は17-21で東海大静岡翔洋(静岡)に敗れ、4大会ぶりの初戦突破とはならなかった。山形中央は開始早々に先制点を取ったが、前半を7-14折り返し、後半はキックを得点源にゲームを展開したが悔しい敗戦となった。



令和6年度3月卒業生の入会式が、2月28日(金)午前9時20分より多目的ホールで行われました。式次第は次の通りです。

1、開会のあいさつ
2、会長あいさつ
3、校長祝辞
4、委嘱状交付
5、新会員入会のことば
6、記念品贈呈
7、閉会のあいさつ
幹事(普通科2名・体育科1名)は齋藤理歩、奥山潤、清藤護の3名です。

評議員(クラス2名)は
1組 五十嵐悠太、齋藤里穂
2組 武田佳佑、渡邊真衣
3組 奥山泰駕、佐藤美姫
4組 清藤潤、田宮唯央
5組 佐藤雄大、永井瑠華
6組 佐藤雄大、永井瑠華

第77回 卒業生入会式



感謝

令和6年度維持会費協力者191名

(令和6年4月～令和7年3月まで)

感謝

令和6年度維持会費協力者191名

(令和6年4月〜令和7年3月まで)

第4回	岡崎 順昭	第14回	佐藤 公子	松田 訓旺	第25回	浅野 孝	小野 仁	西村 清	菅井 隆	柿崎 千恵																																															
第6回	三沢 幸雄	大場 恵子	斎藤 啓一	矢萩久美子	澤渡 好子	片山 一男	武田啓一郎	東海林孝博	結城美津子	第27回	鈴木 彰	三品 誠	武田 佳彦	布川 昌広	山路知嘉子	熊谷 賢昭	志斎 清志	逸見 正光	酒井 富一	伊坂 絹江	第28回	深瀬 喜良	安田 幸子	峯田 幸悦	上田 好一	吉田 誠	鈴木 弥夫	相馬 敬子	岡口 郁子	石山 昌之	後藤 康子																										
第7回	阿部 勇蔵	第15回	長沢 康子	森谷 隆士	長嶋美代子	山川 長生	岡部 哲朗	鈴木 國廣	第17回	藤田 清	柳谷 リツ	井上 一郎	高梨加代子	仲島 勲	鈴木 忠志	第18回	安達 良子	村上 隆子	佐藤 正興	宇井 文夫	斎藤 徹	田中 悟	岡田 桂司	新宮 政利	鈴木 孝雄	第20回	宮林 伸一	佐藤 幸二	矢部美智子	長田真佐子	長田 栄一	太田 久子	佐藤 正子	山内 定義	菱沼 敏	安達 良子	第19回	宇井 文夫	斎藤 徹	田中 悟	岡田 桂司	新宮 政利	鈴木 孝雄														
第9回	海谷 啓	第10回	寒河江 直	仲鉢 ミチ	齊藤勝四郎	相馬 俊明	堀川つね子	阿部 利男	第11回	田中 信嘉	齊藤 茂子	大瀧ツネヨ	第12回	佐藤 敏昭	清野 秀雄	丹羽 裕子	枝松 兌怡	第13回	新館 玲子	武田 徳勝	濱坂 邦明	平吹 和之	松田 駒蔵	(勝彦)	第14回	佐藤 公子	大場 恵子	石澤 喜代	大宮 則子	第15回	長沢 康子	森谷 隆士	長嶋美代子	山川 長生	岡部 哲朗	鈴木 國廣	第16回	武田 市則	小林 久夫	小関 昭一	鬼澤 祥子	岡野 比子	第23回	佐藤 純子	鈴木 康弘	佐藤 由美子	菱沼 敏	安達 良子	第18回	宇井 文夫	斎藤 徹	田中 悟	岡田 桂司	新宮 政利	鈴木 孝雄		
第21回	武田 莊一	峯田 正雄	結城 和男	中村 一良	青柳 初夫	武田 市則	小林 久夫	小関 昭一	鬼澤 祥子	岡野 比子	第23回	佐藤 純子	鈴木 康弘	佐藤 由美子	菱沼 敏	安達 良子	第18回	宇井 文夫	斎藤 徹	田中 悟	岡田 桂司	新宮 政利	鈴木 孝雄	第24回	矢部美智子	長田真佐子	長田 栄一	太田 久子	佐藤 正子	山内 定義	菱沼 敏	安達 良子	第19回	宇井 文夫	斎藤 徹	田中 悟	岡田 桂司	新宮 政利	鈴木 孝雄																		
第26回	東海林孝博	結城美津子	鈴木 彰	三品 誠	武田 佳彦	布川 昌広	山路知嘉子	熊谷 賢昭	志斎 清志	逸見 正光	酒井 富一	伊坂 絹江	第28回	深瀬 喜良	安田 幸子	峯田 幸悦	上田 好一	吉田 誠	鈴木 弥夫	相馬 敬子	岡口 郁子	石山 昌之	後藤 康子	第29回	鈴木 弥夫	相馬 敬子	岡口 郁子	石山 昌之	後藤 康子	第30回	佐藤 眞治	栗野 俊秀	三浦 薫	石山 廣昭	杉山 洋子	杉山 康則	高橋 幹則	萩 伸	高木 良子	羽角 克之	第32回	悪原 明美	土屋 晴美	高橋善一郎	落合喜志雄	近藤 敏光	齋藤 利美	佐藤 良男	武田 淳子	佐藤 郁子	市村 昭一	諏訪 洋子	第34回	阿部 征彦	今田のり子	工藤 哲	佐藤 裕恒
第36回	山口 秀治	山川 美香	第44回	齋藤 直希	石山 茂利	第45回	佐藤 亮	伊豆田弘樹	鈴木 聡	第47回	成澤健一郎	伊藤 豊	第53回	大津加 昂	第55回	會田 康仁	第57回	小田嶋亜季	山路 一哉	第58回	東 怜鹿	梁川 裕平	片桐 夏海	第62回	榊 法盡	武田竜太郎	第64回	村山 綾香	山口 秀治	高橋 利明	半田 明美	窪田 篤人	佐藤 篤人	伊藤 亮	伊豆田弘樹	鈴木 聡	第48回	鈴木 照一	成澤健一郎	伊藤 豊	第53回	大津加 昂	第55回	會田 康仁	第57回	小田嶋亜季	山路 一哉	第58回	東 怜鹿	梁川 裕平	片桐 夏海	第62回	榊 法盡	武田竜太郎	第64回	村山 綾香	
第65回	竹村 美奈	第66回	村岡絵梨花	戸誠太郎	佐藤 心晴	第67回	佐藤 心晴	第68回	一戸 大地	住石加寿己	第70回	清野 優矢	高橋 真弓	高橋 岳大	第71回	秋田 玲葉	第72回	菅原 颯斗	太田 大和	東海林寛右	第75回	佐貝 誠	(計192名)																																		

「維持会費」納入のお願い

令和7年度運営費の納入に引き続きご協力ください。『創立80周年記念事業』にも充当します。同封の振込用紙で、郵便局またはコンビニで納入願います。

※万が一誤字・脱字、お名前が記載されていない方は、お知らせ下さい。

編集後記

【Y・T】母校の後輩の活躍に一喜一憂しています。わたしも卒業から半世紀を経て今年は古希の同期会です。ますます頑張らねば。

【R・N】松山校舎と千歳山を見て、懐かしいと思われた方は多くおられると思います。9月の総会で、旧友と当時の思い出を大いに語り合いたいです。

【Y・S】日本では6回目・20年ぶりの万博「大阪万博」が開催中です。初開催から55年が経過し時代や社会が変わっても、多様な価値観の交流と国際融和の牽引を期待しています。

【E・O】少子化で高校の再編が話題になっている昨今。山形中央高校の歴史がこれからも続くためにも、80周年記念事業を成功させよう。そして、特色ある高校づくりを応援していきたい。

【J・M・K・T】来年(令和8年)は創立80周年記念だつて伝えなきゃ。80周年記念式典で原晋監督が講演するって伝えなきゃ。80周年記念事業するにあたって経費がかかるって伝えなきゃ。みんなに伝えなきゃ。

【C・Y】2月に同窓会入会式に参列させて頂いた時、母校の後輩達の屈託の無い笑顔、イキイキとした輝く瞳を目にし、『気球に乗ってどこまでも』の歌詞が浮かびました。そこで、今年の会報誌の裏表紙は、気球に乗った後輩達をイメージしてデザインしました。全ての若者達の将来に、幸あれと願っています。

※「Ryoyu」バックナンバーは僚友同窓会HPでご覧になれます。



大規模なご宴席から少人数様での パーティまで幅広く対応できます

- | | | |
|----------|--------|--------|
| ○結婚式 | ○結納・法事 | ○卒業祝賀会 |
| ○会議・セミナー | ○賀詞交歓会 | ○初節句 |
| ○創立記念式典 | ○商品展示会 | ○年祝い |
| ○落成式・祝賀会 | ○歓送迎会 | など |



パレスグランデール

〒990-2432
山形市荒楯町1-17-40
TEL 023-633-3313
<http://www.palace-net.co.jp/>

大型駐車場完備
450台収容

心が動く。そこにリンベル。

心が動く、その瞬間にふさわしいギフトであるために。
ここでしか贈れない唯一無二の一冊をお届けします。



RING BELL

リンベル株式会社

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-13-6

TEL 0120-378-877

リンベル

検索



山形中央高等学校 僚友同窓会

日時

9/6

会場

(土) 18:00～
パレスグランデール



●チケット8,000円

参加者受付中(締切り8月29日金)

●総会の担当幹事学年は、
61回・48回・37回卒の3学年です。
(平21) (平8) (昭60)

●卒業してから5年目、73回(令和3年)卒の方を無料
ご招待いたします。
(出席される方は実行委員会までご連絡ください)

問い合わせ・申込み先

山形中央高等学校
僚友同窓会総会実行委員会

TEL: 023-641-7311・7312 (中央高 担当: 伊藤)
携帯: 080-1674-1356

要予約

当日券は
ございません



♪♪ お楽しみ抽選会を開催! ♪♪



野球場前



松山旧校舎



千歳山



国一の芋煮会フェスティバル